

平成29年7/28(金)  
「新大橋 市民意見交換会」  
を開催しました！

# 新大橋架け替えに伴う 市民意見交換会 開催概要

『水都・松江の風情を彩り、新しいふるさとの原風景をつくる橋』を目指して

新大橋の架け替えにあたり、これまでの景観検討の取り組みを皆さんにお知らせするとともに、今後の詳細なデザイン検討を進めるにあたってご意見をいただくため、市民意見交換会を開催しました。

当日は、多くの市民の皆様が参加され、活発な議論を頂きました。ご多用のなか、意見交換会にご参加いただき、ありがとうございました。

皆様から頂いたご意見を参考にさせて頂き、新大橋整備基本方針に沿って具体的なデザイン案を検討し、新大橋景観検討委員会で議論して決定していくこととしています。

## プログラム

### 開会及びあいさつ

テーマ① 新大橋整備基本方針及び橋の基本形状について

テーマ② 今後のデザイン検討に向けて

テーマ③ みんなでつくる・みんなでつかう橋づくり

閉会



## ★テーマ② 今後のデザイン検討に向けて

今後、具体的な検討を進める「橋上空間」や「橋詰空間」のデザイン検討に向けて、利用シーンを思い浮かべて頂き、「大切にしたいこと」や「重要と思うこと」等、グループに分かれてご意見を伺いました。ご意見の一部をご紹介します。

### ◆新大橋に行きたくなる仕掛けづくり

- 橋南の伊勢宮などの繁華街につながる橋でもあるため、街中の新しいエリアとして活用してほしい。
- 座ってポーッとできる椅子やスペースがあると良い。景色を楽しみたい。
- 橋のたもとにカフェや並木（道）があると良い。
- 撮影スポットとして、松江大橋と連携した仕掛けや夜景など時間に関連した仕掛けづくり（照明など）がある。
- 京店のハート石のようなもの。
- 松江駅からの一体的な整備。
- 松江駅—新大橋—松江城のルートづくり。

### ◆橋全体のデザイン

- シンプルかつ個性のある橋が良いが、派手ではないデザインが良い。
- くにびき大橋、松江大橋、宍道湖大橋とは異なる個性を。
- 松江大橋との兼ね合いだけでなく、大橋川に架かるその他の橋との関係性も考慮してほしい。
- 橋の周辺環境を踏まえたデザインに。
- 橋を変えることで景観を崩さないか心配。

### ◆夜景スポットとして照明を工夫

- 夜、橋を渡るのにロマンチックな明かりの色、雰囲気、デザイン。パートナーと立ち止まりたくなる橋。
- 照明を明るく、水面を活かす。
- 照明は松江大橋方面と合わせてトータルで考えてほしい。

### ◆歩行者・自転車の安全性・渡りやすさ

- 車だけではなく、歩行者、高齢者や障がい者の方の目線から、手すりの位置などを考慮してほしい。
- 歩行者と自転車が分かれているのは、安全になるので共感。
- 渡りやすい勾配に。
- 観光客がレンタサイクルを使うことが増えている。自転車にも優しい橋だと良い。

### ◆楽しめる水辺空間を創出

- 橋の下を通れるように歩行者の回遊性を高めてもらいたい。
- 周遊スペースである水際に植樹をして、雰囲気を作る。
- 橋詰から河岸に降りられる一体的な雰囲気。

### ◆素材と色調

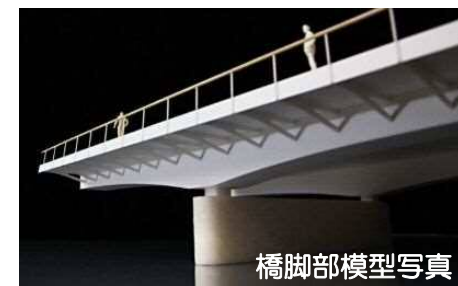
- 暖かみのある自然素材で。路面も少し暖かみのある色だと和むと思う。
- 高欄は手触りの良い素材で。
- 素材はメンテナンスを考慮し、手入れや入手しやすい素材を使う。

## ★テーマ① 新大橋整備基本方針及び橋の基本形状について

これまで検討してきた新大橋整備基本方針及び橋の基本形状について説明し、ご質問やご意見を伺いました。

主な意見として、幅員や高さなど周辺への影響や、雨水排水対策、コストなども考慮すること、また地元住民の十分な説明が必要であるという意見がありました。

会の中で記入して頂いたご質問については、次ページでお答えしています。



橋脚部模型写真



全景模型写真

模型も展示しました！

## ★テーマ③ みんなでつくる・みんなでつかう橋づくり

橋づくりにおける市民参加の事例をいくつか紹介し、参加したいと思う取り組みに投票して頂きました。「現場見学会・情報発信」が最も多く、次いで「材料寄付」、「既存橋の活用」がほぼ同点の結果となりました。

※これらは事例写真です。

### ★1位 現場見学会・情報発信



### ★2位 材料寄付



### ★3位 既存橋の活用



### ★4位 色や材料決め

### ★5位 自らの手で設置

お問い合わせ先

島根県都市計画課計画グループ  
TEL 0852-22-5699 FAX 0852-22-6004

※新大橋架け替え等事業に関するHPを開設しています。  
[http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue\\_kendo/sinoohasi/](http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/sinoohasi/)



意見交換会のなかで記入いただいたご質問とその回答

質問	県からの回答																																																																		
<b>車道と自転車と歩道について</b>																																																																			
・車道や歩道の段差は？	安全かつ円滑に通行できるように、これから具体的に検討していきます。																																																																		
・車道の幅は？歩道の幅は？現在よりどれだけ拡大するのか。	<p>橋の現在の幅員と計画の幅員は下図のとおりです。総幅員としては、現在は16m、計画は22mです。</p> <table border="1" data-bbox="1279 415 2709 619"> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;"><b>【現在幅員】</b></td> <td colspan="8" style="text-align: center;"><b>【計画幅員】</b></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">16.00</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">22.00</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.50</td><td style="text-align: center;">1.00</td><td style="text-align: center;">2.75</td><td style="text-align: center;">2.75</td><td style="text-align: center;">2.75</td><td style="text-align: center;">2.75</td><td style="text-align: center;">1.00</td><td style="text-align: center;">1.50</td> <td style="text-align: center;">3.00</td><td style="text-align: center;">1.50</td><td style="text-align: center;">3.00</td><td style="text-align: center;">3.00</td><td style="text-align: center;">1.00</td><td style="text-align: center;">3.00</td><td style="text-align: center;">3.00</td><td style="text-align: center;">1.50</td><td style="text-align: center;">3.00</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">歩道</td><td style="text-align: center;">路肩</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">路肩</td><td style="text-align: center;">歩道</td> <td style="text-align: center;">歩道</td><td style="text-align: center;">自転車専用通行帯 路肩兼用</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">中央 分離帯</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">車道</td><td style="text-align: center;">自転車専用通行帯 路肩兼用</td><td style="text-align: center;">歩道</td> </tr> </table>	<b>【現在幅員】</b>								<b>【計画幅員】</b>								16.00								22.00								1.50	1.00	2.75	2.75	2.75	2.75	1.00	1.50	3.00	1.50	3.00	3.00	1.00	3.00	3.00	1.50	3.00	歩道	路肩	車道	車道	車道	車道	路肩	歩道	歩道	自転車専用通行帯 路肩兼用	車道	車道	中央 分離帯	車道	車道	自転車専用通行帯 路肩兼用	歩道
<b>【現在幅員】</b>								<b>【計画幅員】</b>																																																											
16.00								22.00																																																											
1.50	1.00	2.75	2.75	2.75	2.75	1.00	1.50	3.00	1.50	3.00	3.00	1.00	3.00	3.00	1.50	3.00																																																			
歩道	路肩	車道	車道	車道	車道	路肩	歩道	歩道	自転車専用通行帯 路肩兼用	車道	車道	中央 分離帯	車道	車道	自転車専用通行帯 路肩兼用	歩道																																																			
・歩道と自転車道は、物理的に分離するのか？同じ平面とした方がよい。	歩行者が安心して橋を渡れるように、歩道と自転車専用通行帯は分離する予定です。																																																																		
・車道と歩道の関係一体感か隔離か？車のスピードを意識させない。	歩行者が安心して橋を渡れるように、車道（自転車専用通行帯）と歩道の間に防護柵などで分離する予定です。																																																																		
・桁橋の高さ、現在との差。	橋の路面高は、現在より北詰の河岸道路の交差点付近で約80cm、南詰の信号交差点で約1m上がる見込みです。																																																																		
・H、W、L+100から橋まで、どのくらいあるのか。	桁下面の高さは、橋の両端部においては大橋川の計画高水位（HWL）に余裕高の1.0mを加えた高さと同様ですが、中央部においては船舶が航行するため更に1.5m程度高くなる予定です。																																																																		
<b>張り出し部について</b>																																																																			
・張り出し部分を曲線的にした方が歩きやすい。構造上問題がありますか？	部分的に歩道を拡幅するのではなく、橋全区間に渡って佇むことができるよう、通常より幅広の歩道幅を計画しています。																																																																		
・橋上のバルコニーは、設置する？（川面を見る場所）（ホーランエンヤ）	部分的に歩道を拡幅するのではなく、橋全区間に渡って佇むことができるよう、通常より幅広の歩道幅を計画しています。																																																																		
<b>デザインについて</b>																																																																			
・歩道の色のデザインは、どう考えているのか？	居心地の良い、暖かみのあるデザインを検討します。																																																																		
・手すりの形状、色はどう考えるのか？	居心地、手触りの良い、暖かみのあるデザインを検討します。																																																																		
・橋の南北の付け根の部分のデザイン等については？	大橋川改修計画と調整しながら、まちと水辺をスムーズに行き来でき、歩行者の回遊性を高める橋詰を検討していきます。																																																																		
・張り出し部のデザインは決定なのか？	支持部材により大きく張り出したデザインを基本に、これから詳細な検討をしていきます。																																																																		
<b>橋詰について</b>																																																																			
・橋詰の勾配は、穏やか？橋詰の検討。	橋の基本形状が決まることで、橋の高さが決まり、県道や取りつく市道の高さ、沿道の土地との取り合いなどの詳細な検討できるようになりますので、今後明らかにし、地元の皆様に説明させていただきます。																																																																		
<b>メンテナンスについて</b>																																																																			
・張り出しの部材、鉄の錆、塩害が心配。	デザインだけでなく、経済性や塩害を含めた維持管理面も踏まえて総合的に検討しています。																																																																		
<b>仮設橋について</b>																																																																			
・仮橋のルート・幅・通行が気になる。	現在、仮橋迂回路の検討を進めているところです。検討が終わり次第、地元の皆様にご説明させていただきます。																																																																		
<b>地元住民への配慮について</b>																																																																			
・大橋川拡幅後の空間との兼ね合いは？治水問題、拡幅に関する地権者との交渉は？	大橋川改修計画と調整しながら検討を進めています。新大橋架け替えに伴う地権者交渉は、詳細な設計を進め、用地調査ののちに開始することとしています。																																																																		
・大橋川拡幅工事との関連性はどうか？	大橋川改修計画と調整しながら検討を進めています。工事についても調整しながら実施していきたいと考えています。																																																																		
・工事期間中の周辺地域に対しての影響については？	迂回路や施工計画を検討しているところであり、今後、地元の皆様にご説明させていただきます。																																																																		
・橋北橋詰めの住宅との取り合い？	橋の基本形状が決まることで、橋の高さが決まり、県道や取りつく市道の高さ、橋詰を含む沿道の土地との取り合いなどの詳細な検討できるようになりますので、今後明らかにし、地元の皆様に説明させていただきます。																																																																		